

# 共同研究者、謝辞

## ■ NGSハンズオン講習会関連、JST-NBDC、DBCLS、明治薬科大学

藤 博幸、高木利久、星 潤一、舘澤博子、佐藤恵子、眞後俊幸、白鳥亜希子、三橋信孝、大波純一、川嶋実苗、宮崎和典、櫛田達矢、信定知江、佐久間桂子、森 亮樹、八塚 茂、松平洋一、建石由佳、小野浩雅、守屋勇樹、河野 信、大田達郎、杉原 稔

## ■ 日本乳酸菌学会誌関連

孫 建強、谷澤靖洋、清水謙多郎、西岡 輔、三浦 文、湯 敏、神沼英里、中村保一、遠野雅徳、有田正規、伊藤武彦、大崎 研、鈴木チセ、坂本光央、学会誌の編集委員

## ■ NGS講習会講師の先生方、TAのみなさま、および関係者の皆様

山口昌雄、窪川美雪、三澤拓真、尾上広祐、久保竜一、服部恵美、森岡勝樹、中村保一、仲里猛留、坊農秀雅、小野浩雅、倉田哲也、河岡慎平、箕輪真理、川嶋実苗、他

## ■ アグリバイオ本体、TCCパッケージ、および手法比較

清水謙多郎、三浦 文、寺田朋子、孫 建強、西山智明、湯 敏、寺田 透

## ■ 講習会で利用させていただいた各種プログラム開発者の皆様

Bio-Linux, R/Bioconductorパッケージ群(edgeR, DESeq2, MBOCluster.Seq, baySeq, QuasR), DDBJ Pipeline, Velvet, Platanus, Linuxコマンドリンク先の日経BP, FastQC, FaQCs, Rockhopper2, Trinity, TIGAR2 (成相直樹), KmerGenie, bowtie2, sra-toolkit, etc

## ■ グラント

- NBDCとの共同研究(H26-28年度):NGS講習会関連
- 基盤研究(C):15K06919 (H27-29年度; 代表)、24500359 (H24-26年度; 代表)
- 新学術領域研究(研究領域提案型):22128008 (H22-26年度; 分担)

